

これは画期的!

取り付けがすっきりなギヤモータ。

チェーンコンベアでの
使用例



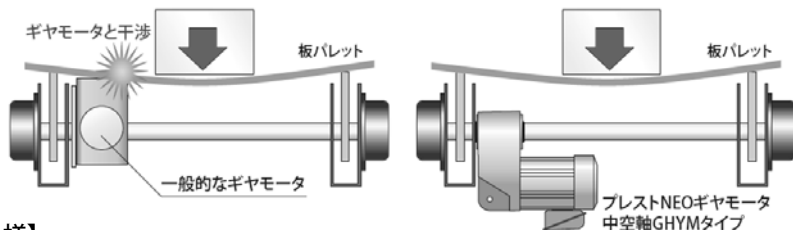
プレスト®NEOギヤモータ
中空軸GHYMタイプ 0.2~0.75kW

あなたならどう使いますか？

プレストNEOギヤモータ 中空軸GHYMタイプ

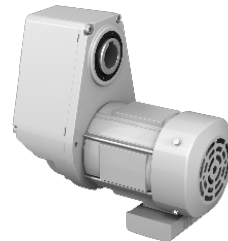
構造部材と干渉しにくいコンパクト構造

チェーンコンベア使用時の例



特長は『シンプルズベスト』

- 設計の共通化がはかれるギヤ1サイズ設定
- 端子台付端子箱を標準装備



【仕様】

モータ容量	0.2~0.75kW
モータ種類	三相モータ (0.55kW以下) プレミアム効率三相モータ (0.75kW) ブレーキ無またはブレーキ付
電源	3 定格電源 200V 50/60Hz、220V 60Hz または 400V 50/60Hz、440V 60Hz
減速比	15, 20, 25, 30, 40, 50
減速部構造	インボリュート歯車を用いた平行軸歯車減速方式
減速部潤滑方式	グリース潤滑

広がる中空軸ラインアップ

直交軸の中空軸タイプもあります

ハイポニック減速機®
15W~11kW



技術情報

～お客様のお問い合わせ内容より～

◆ギヤモータの日常点検について③ ～モータとブレーキ～

ギヤモータを長く安全にお使いいただくためには、日頃からの運転状態の確認が効果的です。正常に運転している時のデータを持つことで、いつもと違った事象が見られた場合の良否判断が容易になり、早めの対応でスムーズに修理や交換の準備をすることができます。前回までの音、振動、温度、潤滑に続き、今回はモータおよびモータブレーキの日常点検・保守についてご紹介いたします。



モータ

【点検ポイント】

●電流値が定格電流値以内かどうか。
軽負荷でも定格電流値を超えている場合は、モータの各相のバランスが崩れている可能性がありますので、各相での電流値を測定してください。バランスが原因ではない場合は、ギヤ側の異常が考えられます。また、複数のギヤモータをご使用の場合は、各機の電流値バランスも確認してください。特定機のみ値がかけ離れている場合は、何らかの異常が考えられます。
長年ご使用のモータの場合は、巻線の劣化が考えられますので、巻線抵抗値の測定も行ってください。正常値は抵抗値の差が5%以内です。

ブレーキ

【点検ポイント】

●ギャップ値が限界値以内かどうか。
取扱説明書を参照し、定期的なギャップ点検を行ってください。ギャップが限界値に近づいてきたら、ギャップ調整を行ってください。
ギャップが限界値より大きくなりますと、ブレーキが解放できなくなるという不具合の原因となりますので、ご注意ください。

日常点検に関してのご相談、上記項目で異常があった場合は弊社サービス窓口にお問い合わせください。



発行元：住友重機械精機販売株式会社

<https://sjs.sumitomodrive.com>

〒141-6025 東京都品川区大崎2丁目1-1 Thinkpark Tower



【技術的なお問い合わせ】

住友重機械工業株式会社 PTC事業部お客様相談センター
フリーダイヤル: 0120-42-3196 携帯電話から: 0570-03-3196
<http://www.shi.co.jp/ptc/>